



開講!

別府温泉大学

温泉を学べば地域が見える

前篇

学園創立110周年
記念インタビュー

研究室訪問
学びのトビラ
クローズアップ別大生

卒業生インタビュー
こんにちは先輩!!

地域連携

編集／別府大学・別府大学短期大学部 広報室 発行日／平成30年9月28日 印刷／佐伯印刷株式会社
別府大学・別府大学短期大学部 〒874-8501 大分県別府市北石垣82 TEL.0977-67-0101
禁断転載



真理はわれらを自由にする

Be-Museum



「青き洞」

高原 奈央子（文学部 国際言語・文化学科絵画コース 平成29年度卒業）

以前、友人と訪れた鍾乳洞を元に描きました。様々な青を用いて鍾乳洞の静かでひんやりとした
雰囲気表現しています。絵の具の厚みや素材を工夫し、岩肌の描写にもこだわりました。

F120号(194×130.3cm)

2018 別府大学・別府短期大学部学園祭

第73回

石垣祭

2018.11.3 SAT・4 SUN

楽しいステージイベントや模擬店も多数出店します。
みなさんのご来場お待ちしております〜♪



大学の歴史を物語る大学祭「石垣祭」



「ファイヤーストーム」。グラウンドで行われていました
(1981別府大学・別府大学短期大学部 大学案内より)

別府大学アーカイブズ

別府大学では、毎年11月の第1週目の土・日に、大学祭「石垣祭」を開催しています。学生で構成された「石垣祭実行委員会」を中心に企画・運営されており、毎年テーマを決め、ライブなどのステージ企画、模擬店、展示、エイサー、大抽選会など見どころ満載で、地域の方も多く来場しています。

大学の大学祭は、昭和21年（1946年）に始まりました。これは、大学の前身である別府女学院が開設された年です。第1回目は「クリスマス文化祭」として別府市公会堂（別府市中央公民館）で開催され



仮装行列は別府駅前でもパレードを行っていました（1986別府大学短期大学部 大学案内より）



大学史展示室に展示されている大学祭パンフレット

ました。独唱や演劇、舞踏などが上演されたほか、喫茶コーナーや手作りのバザーなども行われ、大変賑わったようです。

昭和54年（1979年）の第34回に大学祭から「石垣祭」と名称が変更。ダンスパーティーや仮装パレード、映画の上映会などが行われ、ファイヤーストームも恒例だったようです。

各回のパンフレットからは、石垣祭が学校・学生・地域社会の協同によって行われてきたこと、さらには学術と融合して取り組まれてきたこと等が読み取れます。

第73回 石垣祭
2018年11月3日(土)・4日(日)に開催!!

03	特集
03	開講！別府「温泉」大学
08	温泉を学べば地域が見える
08	学科からのトピックス
12	学校法人別府大学
12	創立110周年記念インタビュー
13	研究室訪問 学びのトビラ
13	文学部 史学・文化財学科 准教授 飯坂晃治
14	クローズアップ 別大生
14	竹村 悠
14	(文学部 史学・文化財学科 4年)
14	下郡 真季
14	(短期大学部 初等教育科 2年)
16	キャンパスボイス
16	テーマ／新ファンヴィレッジ寮について
17	サークル紹介
17	硬式野球部
17	箏曲愛好会
18	卒業生インタビュー こんにちは先輩!!
18	孟憲巍さん
18	(文学部 人間関係学科 平成24年度卒業)
18	石川 花奈さん
18	(短期大学部 食物栄養科 平成27年度卒業)
20	学園からのお知らせ
22	地域連携
22	アートプロジェクト第三弾!
22	京都の玄関口 別府駅で展開!!
22	田園を包む、ゆらめく灯り
23	インフォメーション

多くの皆さんに
伝えたい、別府温泉の
あんなコト、こんなコト

別府温泉の醍醐味を
探求できる僕たちは、
なんて幸せ者なんだろう

開講!

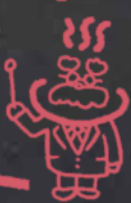
別府温泉大学

温泉を学べば地域が見える

前篇

世界有数の湧出量を誇る大分県別府市。市内には8箇所の温泉エリアがあり、あちこちで湯が湧く温泉シティです。別府大学はそんな温泉に囲まれているので、温泉をテーマにした研究が行われ、授業でも温泉について学び、温泉とふれあうキャンパスライフもあります。別府大学と“温泉”の関わりを紹介します。

温泉学概論



世界最大の温泉保養地別府市にある大学として総合温泉学の確立を目指し、学内外の教員が文化や歴史、地理などさまざまな方面から温泉のもつ諸側面を明らかにしていくリレー講座。公開授業で一般の方も受講できます。

平成30年度「温泉学概論」スケジュール

回・月日	テーマ／担当(敬称略)
第1回 9/22	プロローグ～温泉学とは～／鈴木晶
第2回 9/29	別府謎解きの旅 —温泉・歴史・文化—／中山昭則
第3回 10/6	温泉と自然エネルギー／阿部博光
第4回 10/13	鉄輪温泉周辺見学／鈴木晶
第5回 10/20	温泉地の地域経済効果 —日田市天瀬温泉を事例に— ／池口功晃
第6回 10/27	古代ローマの浴場文化／飯坂晃治
第7回 11/10	西欧人からみた大分の温泉 ／オカナ・トマス
第8回 11/15	宇宙・人・夢をつなぐ／山崎直子
第9回 11/24	韓国の温泉事情／鄭 玟朱
第10回 12/1	温泉と信仰／段上達雄
第11回 12/8	世界の風呂文化と日本・豊後の 石風呂及び鉄輪蒸し湯(石畳の 香り含む)について／米元俊一
第12回 12/15	温泉への入浴と心理／矢島潤平
第13回 1/5	別府温泉のはじまり／飯沼賢司
第14回 1/12	温泉と平和 —温泉地の特性と存在意義— ／石川理夫
第15回 1/18	温泉学のまとめ／鈴木晶

毎週土曜日2時間目 教室 400番教室

※講師の都合上「テーマ」および日程の変更が生じることもあります
※一般の方は聴講無料、事前申込不要

お問い合わせ

別府大学教務課 TEL.0977-66-9621

舞台は別府八湯

別府フロマソン

本学文学部国際言語・文化学科講師で作家の澤西祐典先生が、別府の魅力を小説で表現しました。主人公は別府大学生の温泉研究会の明礬湯太郎!実在の温泉施設や名所が多数登場し、別府温泉ガイドとしても楽しめます。読み終わると、温泉に入らずにはいられなくなり、別府に行きたくなること間違いなし!!

「別府フロマソン」
澤西祐典
発行／書肆侃侃房



研究テーマ
その一

湯の花の皮膚に対する 効果で、アトピーを緩和



食物栄養学部 食物栄養学科 仙波 和代 教授 ▶

別府市明礬では、温泉に含まれる成分や物質が沈殿・固形化してできる湯の花を江戸時代から栽培しており、別府市の重要無形民俗文化財にも指定されています。湯の花は入浴剤として使われ、古くから皮膚によいとされてきたのですが、その効能についての科学的検証は少なく、大分県の産学官連携事業として研究に着手しました。

研究で行ったモニタリング調査によると、アトピー性皮膚炎と診断された2歳児が湯の花使用によりアトピー症状が消失したり、幼少期からアトピー症状を持つ成人男性も改善傾向が見られたりしました。

その結果を受けて、私たちは湯の花に含まれる成分が、アトピーの原因菌とされる黄色ブドウ球菌に対して抗菌作用があり、免疫に関わる遺伝子を活性化させることを見出

しました。湯の花のアトピー性皮膚炎における皮膚症状改善のメカニズムの一端を解明するに至ったのです。これらを踏まえて開発された商品が「極みクリーム」「極み石鹸」です。既に明礬で湯の花小屋を継承している岡本屋さんのほか、別府大学の香りの博物館でも販売しており、肌の弱い方やアトピーの方だけでなく、肌のキメを整えるので美白を実感する方もいらっしゃるようです。



←天然の湯の花が肌のキメを整えると好評の「極みクリーム」

あらゆる角度から「温泉」研究!

研究テーマ
その三

地熱エネルギーが 地域を救う



国際経営学部 国際経営学科 阿部 博光 教授 ▶

別府温泉の1日の湧出量は12万6千klと日本最大量を誇り、源泉数42度以上の高温泉比率等、あらゆる点で群を抜いています。

しかし、その多くが浴用であり、熱エネルギーのほとんどが無駄に捨てられているという側面もあります。私たちは、太陽光発電や風力発電と違い、天候に左右されず常に安定して電力が供給できる地熱発電に見られる自然エネルギーに着目し、温泉熱を利用して地域活性化に結びつけられないかという研究を行っています。

学生たちは、日本最大の地熱発電所である九州電力・八丁原発電所の、観光や環境教育面における影響について、来訪客にアンケート調査することで効果測定し、地域社会との共生関係を探求しています。このほか、大分県のベンチャー企業



↑温泉熱を利用したバイナリー発電の課外授業を受ける学生たち

研究テーマ
その二

温泉水を活用した調理 やわらか温泉介護食



留美 教授 ▶

「温泉を飲むと体にいい」とは、よく聞かれる話だと思いますが、

実際の温泉水は飲みにくく、あまり飲泉療法は浸透していません。また、温泉は地域や泉質によって味が違い、なかには飲泉許可が出ておらず、飲むと体に害のある温泉水もあります。

そこで臨床栄養学が専門の私たちは、介護食に温泉水が利用できないかと思い、研究をはじめました。学生たちと別府市内の温泉水を探し、たどりついたのが炭酸水素塩泉です。

介護食では、重曹を使って食材を軟らかくすることがあるのですが、この炭酸水素塩泉は野菜の繊維を軟



↑温泉水の力で野菜の芯まで味が染み込んだ麻婆大根。



短期大学部 食物栄養科 東保 美香 准教授 ▶

短期大学部 食物栄養科 海陸 留美 教授 ▶

温泉から採取した炭酸水素塩泉を用いて大根を加熱調理して、硬さ、みずみずしさ、調理後の煮崩れ具合、調理時間など、様々な角度から根気よく検証を重ねていきました。

その結果を用いて出来上がったのが、レシピ集「別府の温泉水でつくる やわらか介護食」です。今回は根菜・葉物野菜に絞り、麻婆大根、牛肉の八幡巻きなど24品を紹介しています。いずれも軟らかく味が染み込み好評で、介護食に限らず、別府の施設や旅館で温泉水を使った料理として、提供できるか検討しています。

他の泉質も利用し、泉質ごとに見合う調理法を見つけ、レシピ等を開発していきたいです。

温泉の向こうに「未来」が見える

研究テーマ
その四

自然の恵みを実感 温泉と「信仰」の関係



達雄 教授 ▶

別府市内には94箇所もの共同温泉があり、その多くに神仏や地

蔵が祀られています。もともと多いのが薬師如来。釈迦が過去の仏、弥勒菩薩が未来の仏とすれば、現世の仏は極楽浄土を約束する阿弥陀如来と、左手に薬壺を持つて病苦を治してくれる薬師如来とされています。薬師如来を温泉で祀るのは、温泉に入って健康で長生きをしたいという願望が込められているのでしよつ。

面白いのは、他の温泉地では町内に薬師堂を設置しているのに対し、別府温泉の場合は共同温泉で個別に祀っており、しかも薬師如来に限らず、弘法大師、不動明王、地藏菩薩、稲荷大明神と、祀られている神仏は多種多様です。また鉄輪温泉では、むし湯、熱の湯、渋の湯などを開祖したといわれる一遍上人が崇められており、毎年9月には温泉山・永福寺にあ

蔵が祀られています。もともと多いのが薬師如来。釈迦が過去の仏、弥勒菩薩が未来の仏とすれば、現世の仏は極楽浄土を約束する阿弥陀如来と、左手に薬壺を持つて病苦を治してくれる薬師如来とされています。薬師如来を温泉で祀るのは、温泉に入って健康で長生きをしたいという願望が込められているのでしよつ。

泉が庶民の暮らしの中に密着しているかが伝わってきますね。

このように、庶民の暮らしと信仰の関係を学生たちと説明していますが、温泉の歴史をたどっていくと、面白い史料にめぐり合うことが多々あります。『鶴見七湯廻記』もそのひとつで、豊後森藩(現在の玖珠町)の飛び地であった別府の鶴見村に設けられた照湯温泉や名所旧跡等を絵で紹介した地誌です。絵師により、照湯周辺が繁盛している様子や、立派な殿様専用の温泉が描かれており、見事な別府湾の眺望も見られます。

知的好奇心が高まる研究に、意欲を持って取り組んでいます。



←鉄輪の「谷の湯」に祀られている不動明王と地藏菩薩

文学部 史学・文化財学科 段上 達雄 教授 ▶



第一源泉

キャンパスの中を進むと、ブロック塀に囲まれた第1源泉があります。約50℃の良質な温泉が湧いています。泉質：アルカリ性単純泉



足湯に入ってスタンプをもらおう！
今秋より別府八湯温泉道、参画施設になりました！

2

大分香りの博物館ハーブガーデン足湯



別府大学に隣接する「大分香りの博物館」の中庭にある足湯。香りのよい草花に囲まれ、観光客もまったりした時間を過ごしながら、疲れを癒しています。（一般の方も利用可！）



1

職員住宅の湯

温泉、庭付き!!（入居者限定）



4

室内プールの湯

プールあがりに、温泉で体を温めてはいかがでしょう。心も体も、すっかり落ち着く温泉です。



3

剣志寮の湯

高校剣道部の寮にも温泉があります。稽古を終えた剣士たちが、気持ちよく汗を流します。（寮生限定）



守衛さんいつもありがとうございます！（守衛さん限定）

6

守衛室の湯



5

別府大学健康センターの湯



トレーニングルームでひと汗流したあとの温泉はサイコー！これで明日も頑張れます！

探そう！ 浸ろう！ 別大の湯

温泉愛好会と訪ねるキャンパス内温泉

“別府”と名の付く大学ですから当然あります、お・ん・せ・ん!!
別府大学のキャンパスには、4つの源泉、6つの温泉があるのをご存知ですか？
温泉愛好会のメンバーが「別大の湯」を探しに出かけてきました。



いい湯を求めて、さあ、行くぞー!!

温泉が湧く贅沢なキャンパス。別府“温泉”大学で、いい湯を満喫♪

※②以外は、学外の方の利用ができません。ごめんちゃん

温泉道を極めて 別府人の仲間入り。

福原 僕が別府八湯温泉道のチャレンジを始めたきっかけは、障がい者の入湯をサポートしているNPO法人「ゆびあ」に進路の相談に行った時、土谷雄一理事長と意気投合したことから。高校三年の夏からスタートして、早々に「車

いす温泉道名人」を取得。大学4年の今では、もう8巡目に突入しています。

オカナ 日本の温泉文化に興味があった私は、世界でも有名な温泉地、別府で働くことになったので、これはチャレンジするしかないと思いました。母国のアイルランドは、ほとんどがシャワーですから

日本一の源泉数を有する別府では、その中から88か所の温泉を味わい尽くす「別府八湯温泉道」が人気です。参加者は「スパポート」にスタンプを集めることで、名人の称号が与えられます。栄光の温泉名人の称号を持った3人に集まっていただき、別府温泉の魅力を語り合っていたきました。

あー・湯ー・れでいー？ 温泉名人が語り尽くす 別府温泉の魅力



別府温泉名人の男たち

ね。でも鉄輪の「波の湯」に初めて浸かった時は、熱くてたまりませんでした（笑）。

尾口 私は北九州出身で、もともと家族で九州各地の温泉めぐりを楽しんでいます。平成24年に別府大学へ赴任することが決まり、せっかくなら家族でチャレンジしよう一念発起。平成26年に私、妻、長女の3人そろって名人になりました。その2年後に長男が生まれ、現在は息子も名人をめざしています。

あーゆる温泉が揃っている別府。

オカナ 温泉道では、いろんな温泉と出会うことができている。別府湾の絶景が広がる「いちのいで会館」、鶴見霊園の裏手にある野趣あふれる「鶴の湯」など、個性的な温泉も多い。名人道が始めた当初は1日5湯も入った日もありました（笑）、今は1日1湯にとどめ、じっくりと温泉の良さを味わっています。

尾口 多岐に富んだ泉質が揃っているのも、別府ならでは。明礬温泉の「えびすの湯」のように硫黄泉と単純泉、2種類の温泉が楽しめる場所もあります。観光に来られた方は、ひとつの温泉に

満足することなく、複数の泉質の温泉をまわってもらいたい。私自身はこれまでの経験を活かして、将来的には温泉ソムリエや温泉観光実践士、温泉入浴指導員などの資格も取って、もっと温泉道を極めたいと思っています。

福原 名人になって、どこの温泉がいいかよく聞かれるけど、いい温泉が多すぎて、とても選べないのが正直なところ（苦笑）。「ゆびあ」のおかげで、車椅子でも温泉が楽しめる別府のまちに満足しています。そんな僕がいま目指しているのは、11巡すると得られる永世名人。まだ車いすで永世名人の称号を取得した人はいないので、早く達成して別府温泉の第一人者として名を連ねたい。

温泉から生まれる ふれあい文化を。

オカナ 温泉道のもうひとつの醍醐味は、人と人とのコミュニケーション。特に共同温泉では、地元の人たちと交流ができて楽しい。私は外国人なので、興味をもって話しかけられ、そこから会話が広がっていきます。よく通っている鉄輪の「熱の湯」では、決まった時間帯に行くのだいたい同じ顔ぶれで、すっかり地元の一員になった気分です。温泉を通じた間柄とい

うのも、面白いですね。

福原 僕は温泉を通じて、コミュニケーション能力が高まったと言ってもらいたい。交友範囲も広がり、大学の友達を誘って温泉道の仲間もできています。このまへはお笑い芸人・ダイノジの大谷ノ彦さんと、温泉に浸かりながら、いろんな話をしましたよ。

尾口 別府以外の人にしてみれば温泉と聞くと特別に感じますが、別府は日常生活の中に温泉があり、それが文化になっているところが素晴らしい。だから、もっと温泉を楽しみたい。温泉道に参加していない施設にも入ってみたい温泉は、たくさんあります。もう温泉なしでは生きていけない体になりました（笑）。皆さんも「別府八湯温泉道」に挑戦してみませんか。



別府八湯温泉道のガイドブック、御湯印帳、段位認定証、タオルなど、名人自慢のグッズを持参いただきました。

芸術系コースでサマースクールを実施しました

ラマー大学との美術交流『Drawing In Japan』

平成28年の「ラマー大学 & 別府大学アートコラボ展」から始まった美術交流は、今年、ラマー大学のサマースクール「Drawing in Japan」の別府大学での実施に結びつきました。ラマー大学の学生たち10名と引率教員のクリス先生一行は東京、京都、奈良でスケッチをした後、6月6日から16日まで別府に滞在しました。

別府大学では水墨画、マンガやアニメーションの講義を在學生と一緒に受講。放課後は大学周辺の上人ヶ浜や鉄輪、さらにグロイバルタワーや別府公園、別府駅周辺の温泉地区などを、学生ボランティアによる通訳と案内で散策しながらスケッチをすすめました。



打ち上げパーティーでの記念撮影



水墨画のレクチャー



アニメーションの講義

いざ、就職活動へ

人間関係学科 就活キックオフ

人間関係学科では、毎年、3年生を対象とした「就活キックオフ」を行っています。3年生の就職活動への意欲を高めることや、就職活動の心得・準備について理解し、夏休みに実施されるインターンシップへの参加を促しています。今回は、6月20日にキャリア支援センターの職員や、4年生の柳川七海さんに協力を頂き、「就活の心得」と「就活体験」のお話を聴きました。



就活に向け学生たちが真剣に聞いています

社会福祉士を目指している柳川さんは、医療機関の内々定をいくつかもらっています。地元、神奈川での就職を目指し、就職に関連するイベントへの参加や、ハローワークの活用、キャリア支援センターでの相談など様々な取り組みや苦勞を紹介してくれました。柳川さんから、「自分なりの計画を立て、前向きに頑張ってください」とエールを頂きました。

国際経営学部の創設を振り返って

創設10周年に寄せて

別府大学国際経営学部は今年度で創設10周年を迎えました。この記念すべき年に際して、創設当時のことを少しお話しします。国際経営学部創設に当たっては2007年秋、当時の学長西村明先生から構想が説明されて初めて知りました。翌年、筆者とともに阿部学科長、河合准教授、関谷前学部長、榎本元教員の方々が新学部への異動が決まり早速設置準備に取り掛かりました。まずは学生募集です。手分けして募集担当の先生方と共に県内ほぼ全ての高校を回りました。次に入試業務という重要な仕事が待ち受け、11月の指定校推薦入試を皮切りに翌年の3月まで続けました。さらに11月末オープンキャンパス開催、その後は入学式、保護者説明会、第2次オリエンテーション等新年度の準備も進めていきました。2009年2月には新しい校舎39号館が落成しました。

トしました。最初の教授会は緊張した雰囲気の中で始まったと記憶しています。この夜懇親会を開き一気に和やかな雰囲気となりました。そして、2009年4月4日、国際経営学部は第一期生を迎え新しい歩みを始めたのでした。当時のことは筆者が手元に残っていたファイルを元に記憶を辿り記しました。当時のときめきとドキドキ感が蘇りました。2012年4月、2代目学部長に関谷忠教授が就任され「公務員特別クラス」を設置するとともに、県内企業のトップを招いての「トップマネジメント講話」を開講し、『地域で活躍する人材づくり』という方向性を打ち出しました。県内企業就職率が90%に達していることを鑑みれば、この方向性は間違っていないかと確信しつつ、更なる強化も必要と考えました。そこで2018年度からは「地域創生プロジェクト」および「キャリアアップ科目群」を設置し、課題解決スキル獲得と資格獲得を支援するカリキュラムを整え、地域に根差した学部を目指しています。さて、国際経営学部は創設10年を記念して、2018年12月1日



設立当初のメンバー



企業のトップを招いてのトップマネジメント講話

『地方創生における地方大学の役割』をテーマに掲げ基調講演およびシンポジウムを開催します。また、関連事業として、10月13日20日27日、学部教員がリレー方式で講義する「サロン講座」聞いてナック！研究よもやま話」を開催します。詳細はHPをご覧ください。学部にお問い合わせください。

(国際経営学部長 中山昭則)

シンポジウム

地方創生における地方大学の役割

開催日時 12月1日(土)
13時～15時50分

会場 別府大学
3号館ホール

記念講演

友成 真一氏

(早稲田大学社会連携研究所所長／早稲田大学大学院教授)

シンポジウム

パネリスト

長野 恭紘氏

(別府市長)

友成 真一氏

(早稲田大学社会連携研究所所長／早稲田大学大学院教授)

清田 透氏

(大分合同新聞社上席執行役員／論説委員会委員長)

中山 昭則教授

(別府大学国際経営学部長)

コーディネーター

阿部 博光教授

(別府大学国際経営学科長)

■お問合せ 国際経営学部事務局 TEL 0977-66-5757

サロン講座

聞いてナック!研究よもやま話

会場 別府大学32号館500番教室

第1回 10月13日(土) 13時～

- 地域の防災と自然エネルギー／阿部博光 教授
- イギリスプロサッカークラブのマネジメント／角田幸太郎 講師
- イタリアの地域社会を訪問して／中道眞 准教授

第2回 10月20日(土) 13時～

- 観光と地域経済／池口功晃 准教授
- 大人のための金融リテラシー／河合研一 准教授

第3回 10月27日(土) 13時～

- ハイブリッドの経営学／宿元明 教授
- 大学・高校現場から考える現代におけるビジネス教育／高木正史 准教授
- ヨーロッパの鉄旅と観光／中山昭則 教授

04 大学構内遺跡の発掘調査

史学・文化財学科

学生が積極的に参加

別府大学には、キャンパスの外に数多くの遺跡が点在しています。キャンパスの二画には、弥生時代後期から終末期にかけての集落遺跡である円通寺遺跡があります。これまで新校舎建設等に伴い、大学院生や学部生が中心になり、1次から10次まで発掘調査を実施してきました。



キャンパスを発掘!!

今回、旧ファンヴェレツチ寮の取壊しに伴い、34号館と旧ファンヴェレツチ寮の間の区画を6月18日から発掘調査しました。調査には、文化財専門職を目指す大学院文学研究科博士前期課程文化財学専攻1・2年生、文学部史学・文化財学科の1年か

四條司家庖丁儀式 実演・講演会

別府大学創立110周年食物栄養科記念行事

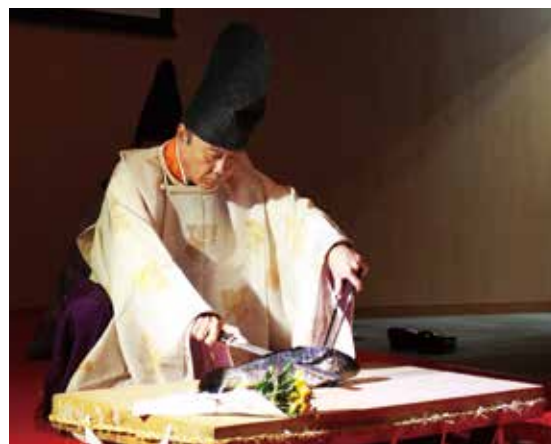
5月27日に、別府大学メディアホールで200人の参加者のもと、四條司家 第41代当主、四條隆彦氏を講師にお迎えして、庖丁儀式実演・講演会を開催しました。庖丁式は平安時代第58代光孝天皇の時代に始められた、五穀豊穡、天下泰平を願い、庖丁の鎗となるすべての食材の生命に感謝の意を表すための儀式です。

庖丁儀式実演は、「長久の鯉」という裁きの型で、参加者への成長や繁栄を願う気持ちが込められたものでした。

講演は、日本料理は世界でも唯一無二の「引き算の料理」であり、素材を大切に味や心までを大切にする料理として、伝統を受け継ぎ守っていくことの大切さをお話いただきました。

最後に2年生の八尋美奈さんが「時代をタイムスリップした料理を経験し、伝統を守る苦労を知りました。自分たちが生まれ育った日本の素晴らしさ、世界に誇れる日本料理のすばらしさを再発見できたことをうれしく思います。私たちも料理にかかわるものとしてこの伝統を絶やすことなく守り、伝承していきたい」と感想と謝辞を述べました。

多くの参加者から、「日常生活で味わえない伝統的な儀式を経験することができ、とても感動しました」との声をいただきました。



四條司家 第41代当主 四條隆彦氏による鯉の包丁式



お礼を述べる八尋さん

鯉の包丁式の切形「長久の鯉」

「かぼすブリ」のおいしさの秘密に迫る！

かぼす給餌魚の研究

食物栄養学科では、平成25年より大分県農林水産研究指導センターからの受託研究にてカボス給餌魚の味覚分析や官能評価試験を実施しています。

大分県は農業・漁業ともに盛んであり、日本の生産量のほとんどを占める「かぼす」を活用した漁業活性化への取り組みが実施されています。その第一弾として販売された「かぼすブリ」は、通常のブリに比べ血合い筋の褐変時間が延長され、魚臭さが少なく、脂肪含量が多い等素晴らしい成果が得られています。本学ではその「味」の科学的根拠について味覚センサーを用い、給餌や飼育方法の違いによる差に関する分析を行っています。

味覚センサーとは、電位変化を数量的に計ること、5つの味要素それぞれを測定して客観的指標としてデータを得ることのできる機械であり、県内では大変珍しい機器となっています。その分析結果では、普通のブリよりかぼすブリの方が旨味の数値が高いことがわかりました。

現在、かぼすブリ・かぼすヒラメと今年販売されたばかりのかぼすヒラマサの3種がスーパーなどの店頭にて販売されています。現在も様々な魚に関して試行錯誤の研究開発が進められており、今後も引き続き大分県の漁業発展に貢献すべく味の分析を行っています。



大分県特産の「かぼす」を餌に加えて育てる大分のブランド魚



学生による官能評価試験

豊後水道の恵まれた環境で育てられます

08

短期大学部
初等教育科

初等教育科に新しい研究会が発足!!

参加者募集中!



2つの研究会「(左)島田先生 (右)飯田先生」



伝承あそびの道具



心理と福祉研究会
心理と福祉研究会のTシャツ

初等教育科最大の売りである研究会が新たに二つ発足しました!! その内容を紹介します!

《伝承あそび研究会》
伝承あそび研究会(顧問は島田先生)では「けん玉」「あやとり」「お手玉」「かごめかごめ」など、時代を越えて子どもたちの間で愛され、受け継がれてきた伝承あそびの魅力に迫り、その楽しさを子どもたちに伝えていくことを目的にしています。

実際に保育園や幼稚園を訪問し、伝承あそびをしたり、手作りおもちゃを作ったりと、子どもたちと一緒に楽しく遊ぶ活動を行っています。まだまだ始まったばかりの研究會なので、伝承あそび研究会の伝

《子どもの心理と福祉研究会》
現在メンバーは少数精鋭の2年生3名です。活動時には写真のボロシャツを着て、大学や児童発達支援事業所などで、発達障害のある子ども達と一緒に遊んだり、郊外に出かけるなどの活動を行い、その後のカンファレンスで支援のあり方を話し合っています。具体的には、顧問の飯田先生と一緒に子どもの言動の意味を考え、子どもに寄り添うにはどうすれば良いかなど検討しています。発達障害の子どもの支援や児童福祉に関心がある人にとって有意義な学びができる研究会です。

続を作っていくのはみなさんです!

06

発酵食品
学科

夢香米焼酎とチーズのマリアージュ!

九州チーズサミットin大分へ出展



九州のチーズファンと交流しました



200名以上の方に試飲、試食いただきました



別府大学ブースは終日賑わいました

5月20日に、NPO法人チーズプロフェッショナル協会主催の「九州チーズサミットin大分」が九州電力大分支社本館で開催されました。このサミットは、九州の人たちにもっとチーズに親しんでほしいと、九州にある20以上のチーズ工房の思いから企画・開催されました。九州だけでなく日本各地のチーズ工房が自社チーズを紹介し、チーズ専門店による海外のチーズの紹介や九州産のワイン、日本酒、地ビールなどが出展されました。

発酵食品学科では、毎年、チーズの基本的知識の習得をめざした「NPO法人チーズプロフェッショナル協会認定チーズ検定」の受験促進事業とチーズ講習会を開催している縁でお声かけいただき、教育機関では唯一となるブースを出展しました。発酵食品学科の特色をいかしたものを提供するため同学科学生が製造に関わった焼酎「夢香米(ゆめ)」と、チーズプロフェッショナルに選んでいただいた夢香米焼酎に合うチーズを提供しました。また、食物栄養学科もチーズケーキを無料配布しました。

のべ200名以上の方に試飲、試食いただきました。夢香米焼酎は香りがよく、チーズに合っている」という声を多く聞くことができ、大盛況でした。

別府女専の思い出

戦後間もなく、1947（昭和22）年4月に別府女子専門学校（別府女専）が設立されて、今年で72年になります。第一期卒業生は90歳近くを迎えられています。別府女専設立の頃のお話を伺おうということで、国文科卒の竹中昌子さんと経済科卒の丸山幸子さんのお二人をお招きしました。

お二人は太平洋戦争末期に高等女学校時代を過ごされ、ほとんど授業を受けることができなかったので別府女専に進学



丸山幸子さん



竹中昌子さん

されました。

竹中さんは、別府女専では国文学を思う存分勉強できて大変楽しかった。国文学科では松本義一先生が熱心に教えられたので、学生たちも一生懸命に勉強した。学生たちはその後、ほとんど中学校の国語の教師になったと話されました。

また、丸山さんは、戦時中の教育は軍国主義的だったので、戦後の別府女専はリベラル（自由主義的な精神に満ち溢れており、まばゆいばかりだった。学



学生時代の思い出話に花が咲きます

生も自然に勉強するようになった。勉強以外でも学生は活発で、第一回文化祭を別府市民とともに中央公民館（現在の別府市公会堂）で開催し非常な好評を得た、と話されました。

お二人のお話しをお聞きして、あらためて別府女専の先生がたや学生たちが、戦争で失われた教育・研究の機会をとりもどそうとする姿がひしひしと伝わってきました。別府大学の行方を探る意味でも、別府女専の卒業生の方々のお話しは貴重だと思います。今後も別府大学では聞き取り調査を続けていきます。



2018年7月10日大学史展示室ロビーにて

西村伊作と佐藤義詮 立花万起子氏講演

本学創設者の佐藤義詮は、自由主義教育者、建築家、詩人であつた西村伊作が創設した文化学院（大学部の1期生でした。この学校は、与謝野鉄幹、与謝野晶子、石井柏亭ら文化人を教員に迎え、当時としては珍しい男女共学で、自由な教育方針を貫きました。日本の教育史の中でも重要な足跡を残しましたが、今年3月に97年の歴史に幕を下ろしました。

今回、西村伊作氏の曾孫である立花万起子氏を講師に迎え、「源泉をたどるー佐藤義詮氏が学んだ文化学院と西村伊作ー」と題して講演をしていただきました。多くの文化人が集う文化学院とはどんな学校だったのか、西村伊作はどんな人物なのか、文化学院と西村伊作についてお話いただきました。また、若き日の創設者佐藤の想いをたどり、本学のルーツも探りました。

文化学院は、総合的で豊かな人間、世界に通用する人間を育



文化学院の創立者西村伊作の曾孫の立花万起子氏

てることを目標にしていました。実業界にいようと、科学者になろうが人としてよく生きることを大切に考えていたといえます。この想いは本学の建学の精神「真理はわれらを自由にする」に通じるものがあります。時代の先端を行く自由な教育を受けた佐藤は、文化学院への熱い想いが、ふるさと大分での学校設立への夢につながったのではないのでしょうか。

110周年を機に改めて、今の別府大学は、佐藤が描いた夢に近づいているのか、問いたいと思います。

研究室訪問

学びのトビラ

Vol.09

別府大学の学びの最先端をレポートします。



プロフィール

1974年北海道生まれ。2004-05年度イタリア政府給付留学生としてペルージャ大学に留学。2007年北海道大学大学院文学研究科歴史地域文化学専攻博士後期課程単位取得退学。博士（文学）。専攻は西洋史（古代ローマ史）。主著に『ローマ帝国の統治構造 皇帝権力とイタリア都市』（北海道大学出版会／2014年）、『イタリアの歴史を知るための50章』（共著／明石書店／2017年）など。



研究にはかせない「ラテン碑文集成」。個人での所有は珍しいそう

西洋史というレンズをとおして、現在の日本をみる

西洋の歴史を勉強することの意味

私の専攻は西洋史、すなわちヨーロッパやアメリカの歴史です。西洋史のなかでも、とりわけ古代ローマの歴史を中心に研究しています。こうして私の研究分野を紹介すると、「日本人なのに、なぜ西洋の歴史を勉強するのか？」と思う方もいるでしょう。しかし現在、私たちの国では、欧米にならった民主主義という政治制度がとられています。また日常生活に目を向けると、私たちは日々「洋服」を身につけ、時には「洋食」を口にします。音楽やスポーツといった娯楽にしても、欧米の文化の影響を強く受けています。

このように、私たち日本人の生活のなかには欧米の文化が深く染み込んでいるんです。ですから西洋史研究には、じつは私たち自身の歴史を探索する営みという側面もあります。

私たちの「あたりまえ」を考え直す

それでも欧米の社会や文化は日本のそれとは異なります。結局、欧米諸国が外国であることに変わりはありません。しかし、欧米諸国でなくとも、海外旅行や短期留学をしたこと

のある方は、海外生活を通じて日本の良いところや悪いところに気づいた経験があるでしょう。じつは西洋史の研究にも、これと同じような意義があります。つまり、日本から空間的にも時間的にも離れた社会を研究することで、かえって現在の日本が抱える問題に気づくことができるのです。例えば、私たちの社会では異性愛が「あたりまえ」とされていて、同性愛は問題視される風潮が強いように思えます。しかし、古代ギリシアでは同性愛が特別視されることはありませんでした。むしろ、成年男性が少年を愛する「少年愛」は、ポリス（都市国家）において市民精神を下の世代に伝えるという意味で好ましいとも考えられていました。このように、歴史を研究してゆくと、私たちにとっての「あたりまえ」が決してあたりまえではないことに気づかれます。私はここに歴史学の面白さと重要性があると思います。

現地調査の重要性

歴史研究は、文字として残された「史料」の分析が中心となります。私の研究も、普段は研究室で史料を読む作業が中心となりますが、やはり文字だけでは理解できない部分もた

～ Other sides of Koji Iisaka ～

北海道で生まれ育った道産子です（写真は母校のキャンパス）。九州の気候に慣れようと頑張っていますが、夏の暑さに苦戦しています…



イタリアでの楽しみは、1日の終わりの食事です。パスタやリゾット、ピザなど美味しい料理ばかりなので、ついつい食べ過ぎてしまいます



現地調査のため、イタリアに行くことがあります。古代ローマの遺跡や遺物を見ながら、当時の社会や生活について考えたりします



大学の後輩から内祝としていただいた世界のビールセット。ビールが大好きで、普通のピルスナーだけでなく、ヴァイツェン（白ビール）もよく飲みます



夢、一直線!! 子どもを笑顔にする幼稚園教諭をめざして

近所の子どもをお世話していたことが、夢の原点という下郡さん。
勉強できるのは学生の間だけ! と授業に集中し、
子どもたちの笑顔を見るために人形劇の練習に励み、
アルバイトも小学校の育成クラブ。幼稚園教諭を目指して一直線です!

初等教育科に入学した理由は?

近所のお宅に2歳のお孫さんが遊びにきていて、よくお世話をしていたことから、子どもと遊ぶことが好きになりました。また、絵を描いたり、ピアノを弾いたりするのも好きで、自分が好きなことが詰まっている幼稚園教諭になりたいと、初等教育科に進学しました。

MPS※研究会「劇団Smiley」で活躍していますね

オープンキャンパスで公演を観て感動したんです。舞台から人形が飛び出したりブラスバンドの賑やかな演奏があったり、こんな楽しい人形劇を私もやってみたいと、人形劇研究会に入りました。今年度は団長になりました。

団長としての苦労はありますか?

人形劇研究会は昨年度末、活動休止に追い込まれました。先輩たちが10年続けた活動なので私たちが11年目をつなげたいと、みんなで協力して「劇団Smiley」として活動を引き継ぐことになりました。そんな中で団長に選ばれ、責任が重くプレッシャーも感じますが、みんなが支えてくれるからうまくいっています。仲間の大切さを一番感じる事ができるのは団長なのかもしれません。

どんな先生になりたいですか?

子どものことを一番理解してあげられる先生になりたいです。親子ともに豊かな感情を持ってもらいたいので、幼稚園教諭になったら子どもにも保護者の方にも一番近い存在でいたいです。

残りの学生生活でやりたいことはありますか?

Smileyの公演、実習、就職活動が控えていますが、悔いを残さずに、自分で限界を決めずにできるまで一生懸命やり遂げたいです。学生の間に学べることをしっかり身につけたいです。

後輩に向けてメッセージをお願いします

私は小学生の時から、保育者になりたいという夢があったので、ボランティアに参加したり、折り紙を覚えたり、自分からアクションを起こしていました。初等教育科では、授業だけでなく、ボランティアや研究会もあり、自分から知識や学びを身に付ける場があるのでぜひ積極的に取り組んでみてください!

※MPS…ミュージックパペットショー

短期大学部
初等教育科 2年
下郡 真季
(大分県立大分東高校出身)



劇で使用する手作りの人形たち。女の子(左)の人形のモデルは下郡さん



スマイリーのメンバーとともに。子ども達に笑顔を見せるためにがんばっています

フットワークは軽く! 信念は強く! 自分を信じて、 まず行動しよう!!

東洋史の研究室に所属する歴女の竹村さん。歴史のおもしろさを伝える「レキシnight」の3代目リーダーや別府市内の企業紹介サイトのレポーターなど大学での学びを生かし、学外での活動を積極的に行っています!

学外でアクティブに活動していますが、そのきっかけは?

大学2年生の頃、周りの友達はサークルや研究会に入って学生生活を満喫しているのに、私は夢中になれるものがなくて、何かに打ち込みたい!と思っていました。そんな時、先輩が「レキシnight」に誘ってくれました。“歴史”を通じて、社会人や他大学の学生とつながることができて、すごく面白いと思いました。

「レキシnight」は、どんな活動をしているのですか?

自分たちが好きな歴史のことを、もっと学外の方に伝えたい!と、史学・文化財学科の先輩が立ち上げました。学生がプレゼンターとなり、さまざまなテーマでプレゼンをします。私は卒論テーマである「中国の刑罰の歴史」について発表をしました。歴史は国や世代でとらえ方が違うので、疑問をぶつけあえるのが刺激的です。「レキシnight」を発展させるため、事業化のコンペにチャレンジしたんですよ。

WEBサイト「別府でJOB JOB」のレポーターでも活躍していますね

学生目線で別府の企業の仕事や経営者・社員の魅力、就職情報を紹介するサイトで、レポーターとして市内の企業を訪問しました。経営者の方の想いをお聞きするのはすごく面白いですね。

学生時代の経験が生かされ、内々定につながりましたね

大分のタウン誌を制作する会社の内々定が決まりました。「レキシnight」や「別府でJOB JOB」の経験を生かして、たくさんの人に会っていきたいです。世の中はペーパーレス化が進み、雑誌業界は先細りに思われますが、紙に書いてモノを伝える行為は長い歴史があるので、紙媒体は絶対に無くならないと信じています(笑)。

後輩へのメッセージをお願いします

できないことはない! 自分くらいは、自分を信じよう。フットワークを軽く、信念は強く!行動していたら必ず道は拓けます!!

クローズアップ

Closeup! 別大生

キラリと輝く別大生を紹介します。

文学部
史学・文化財学科 4年
竹村 悠
(大分県立大分鶴崎高校出身)



歴史好きとの熱いバトルが刺激的!と「レキシnight」の会場で



「別府でJOB JOB」でインタビュー中の竹村さん。経営者の想いを真剣に聞いています



硬式野球部



試合開始前のキャッチボール

硬式野球部 主将
国際経営学部 国際経営学科 3年
松永 裕志

学生からのひとこと

目標はリーグ優勝です。優勝するためには何が足りないか、そこを逆算して日々過ごすようにしています。リーグ戦に最高の状態で挑めるようにチームをまとめ、応援してくださる方々の期待に応えたいです。



1967年に準硬式野球部として野球部が創設されました。その後、硬式野球部に移行し、九州地区大学野球連盟に所属しています。井手口監督の下、コーチ2名、部員85名で活動しており、専用グラウンドで週6日、練習に励んでいます。

昨年度創部50年を迎え、九州地区大学野球選手権大会で3度の優勝を誇っており、2007年には、全日本大学野球選手権に初出場しました。また、卒業生にはプロ野球や社会人野球で活躍した選手もいます。練習は、全体練習を行った後個人練習も行っています。

習に移ります。土日や祝日には、他大や企業チームとの練習試合を多く行い、技術向上に励んでいます。公式戦で使用する球場での練習や、トレーニングジムを活用しての身体作り、県外への強化遠征を積極的に行っています。

『凡事徹底』を部訓として人格形成にも力を入れていて、社会に出て通用する人間力が自然と身に着くように日々の生活から考えて過さずようにしています。

硬式野球部では、部員はもちろん支えてくれるマネージャーも募集しています。入学希望の高校生を対象とした練習会も行っています。

目指すは、全日本大学野球選手権大会出場

サークル紹介

学部、学科を超えた絆は、人生の宝物

学生からのひとこと

箏曲愛好会は、月曜日と木曜日の17時から19時まで14号館1階で練習をしています。箏曲は弾き方がわかれば誰でも弾くことができます。体験してもらえれば楽しさが伝わるとおもいますので、ぜひ見学にいらしてください。



顧問の先生からお借りしている箏



箏曲愛好会部長
文学部
史学・文化財学科 2年
朝川 千聖

箏曲愛好会

箏の音が、心を落ち着かせるー

放課後の14号館から漂とした音が
鳴り響くー。

箏曲愛好会は、男子部員1名と女子部員10名で月曜日と木曜日の週2日活動をしています。創立から日は浅いですが、公民館での演奏依頼が来たことも。

「箏曲」とは、箏(そうこ)を弾いて楽しむことを言います。「演奏する際に使用する楽譜も、他の楽器とは異なり難しい印象をうけますが、弾き方がわかればだれでも弾けるところが魅力でもあります」と部長の朝川さんは語ってくれます。

入部した部員のはほとんどが未経験者で、練習は部員同士で試行錯誤しながら教え合っています。現在の目標は、大学祭のステージで演奏をすることだそうで「箏は練習した分、成果がでる楽器だと思います。これから大学祭にむけて、練習をしていきます」

未経験者でも弾けば楽しさがわかる箏曲愛好会、一度覗いてみてはいかがでしょうか。



Campus Voice

キャンパスボイス

テーマ

新ファンヴィレッジ寮について



朝と夕の2回、食事ができます。

文学部 史学・文化財学科
2年 柏原 僚介 (福岡県東筑紫学園高校出身)

大学との距離が近く、気分良く大学に通えます。



談話室では一緒に勉強することもできます。

文学部 史学・文化財学科
1年 吉岡 琴美 (福岡県立福岡講義館高校出身)

部屋にIHコンロがあるので、自分で料理が作れて楽しいです。



文学部 人間関係学科
1年 津崎 梨紗 (大分県立雄城台高校出身)

他の学科や先輩との距離が近く、交流の幅が広がるのが楽しいです。

文学部 史学・文化財学科
1年 吉満 和花 (鹿児島県指宿商業高校出身)

セキュリティ等の設備が整っていて、1人暮らしの感覚に近いです。

今年2月に新装・移転した学生寮「別府大学ファンヴィレッジ寮」。以前の寮から移った学生や、今年新たに入居した学生たちに寮の住み心地について、伺いました。

国際経営学部 国際経営学科
1年 永徳 匠司郎 (宮崎県立都城商業高校出身)

地区の行事に参加することができるので、地域住民の方と触れ合えて楽しいです。

キャンパス ボイスアンケート

寮の良いところ

- 地域のイベントに参加できる。(1年生・男子)
- プライベートの時間がしっかりと確保されているので住みやすい。(2年生・男子)
- 自分の受けている講義とは別の講義内容を聞ける。(2年生・女子)

寮生活でのおもしろかったエピソード

- うみたまごにいったこと。(1年生・女子)
- 友達や先輩方との談笑。(2年生・女子)
- 寮生でチームを作りフットサル大会に出場したこと。(1年生・男子)

寮生活で大切にしていること

- たくさんの人と話す。(1年生・女子)
- あいさつをする。(1年生・男子)
- 早寝早起き。(1年生・男子)

What's
New
Fan Village

新ファンヴィレッジ寮は、大学から徒歩2～3分の距離に位置しています。新ファンヴィレッジ寮の詳細については、本学学生課までご連絡ください。

学生課

TEL 0977-66-9622





社会福祉法人熊崎福祉会
すみれ保育園 栄養士
石川 花奈さん

短期大学部 食物栄養科平成27年度卒
(別府市立別府商業高校出身)



育ドル娘は私の誇り。たくさんの
経験が自信につながっています



「地獄蒸し祭りin 東京タワー」での食育ステージ。5代目の活躍が評判となり、以来毎年、招待を受けています

園庭に入ると、子どもたちの明るく元気な声が響くすみれ保育園。約200名の園児の元気の源となる給食を作っているのが、栄養士の石川花奈さんです。

石川さんは、人前に出ることが苦手、それを克服したいとの思いから、立松研究室の育ドル娘(※)に参加し、5代目リーダーとして活動に取り組みしました。「食育ステージや県産品のPRなど貴重な経験ができました。たくさんの方と出会ったことで、人前に立つ度胸もつきました」と、育ドル娘の経験が、誇りと自信につながっています。

活動の中で一番印象に残っているのは、「地獄蒸し祭りin 東京タワー」でのステージ。東京タワーの会場で、大分の特産品をPRするイベントで、育



7代目リーダーの大坪愛美さん(右)も勤務。育ドル娘の先輩・後輩で調理の息もぴったり!

ドル娘念願の東京進出を果たしました。「熱気溢れる会場でステージを行うことができ、とても嬉しかったです」と、思い出を語ってくれました。

保育園では、栄養士として調理と献立作成を担当しています。「すみれ保育園の園児たちは、好き嫌いなく、よく食べます。献立を工夫し、季節感を取り入れるようにしています」と、石川さん。「今日の給食は何ですか?」と調理室を覗きにくる子どもたちとの会話は、次の献立のヒントを得る大切な時間。子どもたちの声にしっかりと耳を傾けていました。

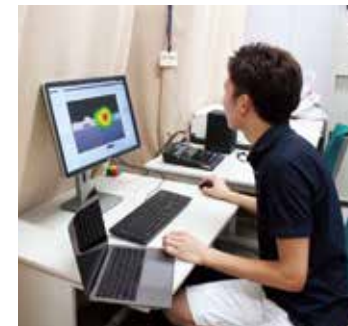
栄養士の卵として食育活動に励んだ育ドル娘OGの石川さん。今、給食のかな先生として、子どもたちに親しまれています。

※育ドル娘：食物栄養科の学生で編成する食育活動グループで、「歌と踊り」をキャッチフレーズに、「お三葉の推奨や食中毒予防」を伝える食育ステージを保育園や幼稚園、各地でイベントで行っています。

京都大学大学院教育学研究科 日本学術振興会外国人特別研究員
九州大学大学院人間環境学研究院・早稲田大学基幹理工学研究科
孟 憲巍さん
文学部人間関係学科
平成24年度卒業(中国 山東省実験中学出身)



“ヒトとは何か?”を探求し、科学的な
アプローチで新しい知見を発見したい



実験用のアニメーションも自身で作成。赤ちゃんが画面のどこを覗いているのか調べます

九州大学病院の研究棟の一角にある「赤ちゃんラボ」では、「赤ちゃん研究員」と名付けられた発達調査プロジェクトが行われています。このプロジェクトの一員として活躍しているのが、今回紹介する孟憲巍さんです。

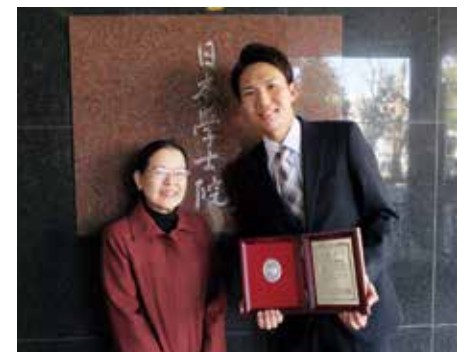
孟さんは、本学別科日本語課程を経て人間関係学科に入学しました。人の心の在り方に関心があり、大嶋美登子教授のゼミに所属しました。

「大嶋先生はいつも学生優先で、授業で解らないところや疑問を丁寧に教えてくれました。研究に対する情熱と思いやりの心を先生から学びました」と、人生の師と仰ぐ大嶋先生との出会いを振り返りました。

別府大学卒業後、九州大学大学院へ進学。発達心理学の研究室に所属し、「コミュニケーションによる教えることの発達の起源」をテーマに研

究活動を行いました。この研究の一環として、九州大学大学院の橋本和秀准教授らが行った実験では、1歳半の赤ちゃんの指さし行動には、相手が知らないということを推測した上で、「自発的に教えよう」としている可能性があることを明らかにし、国際的に注目されました。

大学院での研究成果が認められ、優秀な大学院博士後期課程学生を対象に授与される「第8回日本学術振興会育志賞」を受賞し、また今年4月からは京都大学に研究員として招聘されました。「今後科学的なアプローチで、ヒトとは何か?を探索し新しい知見を提供したいです」と、研究活動への意欲を語る孟さん。国際的研究者としての今後が期待されています。



今年3月、日本学術振興会育志賞の受賞式で大嶋教授と

学園からのお知らせ

学校法人別府大学は創立110周年を迎えました



創設者 佐藤義詮 肖像画

今年、学校法人別府大学は創立110周年を迎えました。学園の歴史は、明治41年（1908年）に大分市に豊州女学校が開設されたことで始まります。その後、別府大学の創設者である佐藤義詮先生が別府市に学校を移し、現在では、別府大学・大学院と別府大学短期大学部だけではなく、明豊高等学校、明豊中学校、明星小学校、明星幼稚園、別府大学附属幼稚園、別府大学附属看護専門学校、境川保育園、春木保育園という総合的な学園となっています。

別府ビーコンプラザにて行います。この日は、記念式典と記念講演会を実施し、本学園の教職員と学生・生徒・児童及び来賓や一般の方々など、総勢4,000人がビーコンプラザコンベンションホールに集い、創立110周年をお祝いします。また、記念講演会では、元宇宙飛行士の山崎直子氏を講師に招き、「宇宙・人・夢をつなぐ」と題して、山崎氏の経験や「宇宙」「夢」という壮大なテーマの講演をいただくようにしています。

創立110周年を迎え、学校法人別府大学の更なる発展に向け、これからとも教職員が一致して努力することが大切です。

学校法人別府大学 平成29年度事業報告

I 事業の概要

平成29年度は、学校法人別府大学第2期中期計画の開始年度であり、学園の使命を達成するため、教育力の強化、地域連携の推進、組織ガバナンスの強化、経営基盤の強化等に積極的に取り組ましました。

●教育力の強化

大学短大では、3ポリシー・シラバス様式・カリキュラムシブ等を見直し、ポートフォリオ学修支援システムの導入を進め、教育の質保証システムの確立に取り組ましました。また、国際言語・文化学科の芸術系コースの統合や人間関係学科の公認心理師に対応した科目の整備などを行いました。

キャンパス環境は、第1体育館の耐震改修工事、フットボールグラウンドの建設、別府キャンパス中庭の人工芝化、明星幼稚園、明豊中学・高等学校等のトイレ改修（ウォッシュレット化）などを進めました。

●地域連携の推進

公開講座の開催、校舎等の開放、学生ボランティア、地域に貢献できる人材の育成など様々な形で地域密着型の学園づくりを進めました。

●組織ガバナンスの強化

事業活動収支計算書

(単位:百万円)

科目		予算	決算	差異	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金(A)	2,714	2,712	△2
		手数料	42	44	2
		寄付金	16	16	0
		経常費等補助金	935	956	21
		付随事業収入	458	465	7
	支出	雑収入	194	232	38
		教育活動収入の計(E)	4,359	4,425	66
		人件費(B)	2,670	2,696	26
		教育研究経費	1,290	1,180	△110
		管理経費	455	426	△29
教育活動収支差額	徴収不能額	5	5	0	
	教育活動支出の計	4,420	4,307	△113	
	教育活動収支差額	△61	118	179	
	教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	86	113
その他の教育活動外収入			6	6	0
教育活動外収入の計(F)			92	119	27
支出		借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出の計	0	0	0
教育活動外収支差額	92	119	27		
経常収支差額	31	237	206		
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	315	325	10
		特別収入の計	315	325	10
	支出	資産処分差額	37	48	11
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出の計	37	48	11
	特別収支差額	278	277	△1	
予備費	10	0	△10		
基本金組入前当年度収支差額(C)	299	514	215		
基本金組入額合計	△410	△675	△265		
当年度収支差額	△111	△161	△50		
前年度繰越収支差額	235	235	0		
基本金取崩額	112	112	0		
翌年度繰越収支差額	236	186	△50		

(参考)			
事業活動収入計(D)	4,766	4,869	103
事業活動支出計	4,467	4,355	△112

(財務データ)	
事業活動収支差額比率(C/D)	10.6%
人件費比率(B/(E+F))	59.3%
人件費依存率(B/A)	99.4%

※中の金額はいずれも百万円未満を機械的に端数処理しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。

以前より学園では3台の大型バスを所有しており、そのうちの1台の入れ替えを検討しておりましたところ、別府大学後援会会長 梅林秀伍氏より、学校法人別府大学創立110周年にちなんで、平成30年7月に44人乗り大型バスの寄

贈をいただきました。今回の新型バスの導入によって、大学・短大をはじめとする学園全体の学校における教育研究やサークル等の活動に関わる移動が、安全かつ迅速に行えるようになりました。

別府大学剣道部寮「剣志寮」を新築します

現在、大学男子剣道部員34名が、大学南門横の「剣志寮」に入居していますが、年々部員数も増加しており、手狭になっていました。そのため、このたび大分香りの博物館南側の学園敷地内に新「剣志寮」を建設することになりました。新しい寮は、地上4階建て48名収容で、平成31年1月に完成を予定していま

す。同敷地内には、明豊高校剣道部寮もあり、26名の高校生が入居しています。

明豊高校・別府大学の男子剣道部は、全国大会でも上位に入賞する強豪です。この新しい寮で生活面の充実を図り、全国制覇の夢を果たしてもらいたいと思っています。

『明豊グラウンド』完成!!

明豊キャンパスは、これまで大きな運動場がなく、中学・高校の屋外体育授業が十分に実施できませんでした。そのため、平成30年4月に、別府市より隣接の「旧別府商業高校野球場」を明豊キャンパス運動場「明豊グラウンド」(約16,300㎡)として借用しました。

「明豊グラウンド」は、体育授業・部活動・各種行事での利用を考慮して、テニス(クレイコ

ト4面)、ソフトボール、ミニサッカー、陸上競技が出来るように改修工事を行い、9月より主として中学・高校の体育授業・部活動(硬式テニス部・サッカー部・陸上部)が使用します。

生徒は、屋外で活発に体育の授業が出来ることを楽しみにしています。また、今後、他校を招聘したテニス大会等も考えています。

平成29年度別府大学教育研究振興資金にご寄付いただきました方々に厚く御礼申し上げますとともに、感謝の意を込めて、ここに「芳名を掲載させていただきます。なお、ご芳名の公表を希望されない方につきましては、掲載していません。

(平成29年4月1日〜平成30年3月31日まで)

別府大学教育研究振興資金の募金について

赤木 孝司 様	小西 優子 様	中森 秀二 様
芦刈 清隆 様	古屋 慎一郎 様	西本 隆秀 様
穴井 裕子 様	近藤 友美 様	二宮 美智子 様
安倍 達雄 様	齊藤 半吾 様	野中 くらゐ 様
荒牧 久 様	酒井 進吾 様	橋元 真由 様
有井 千花 様	佐藤 公子 様	林 淳一郎 様
安東 章 様	佐藤 友枝 様	日野 孝介 様
石川 芳恵 様	澤野 紗歩 様	姫野 好真 様
井原 令思 様	重石 浩一 様	平川 南 様
岩尾 俊昭 様	柴田 淳 様	深町 圭 様
植田 美佐子 様	清水 維子 様	星野 恵理 様
内田 真二 様	清水 宗昭 様	前野 雅之 様
宇都宮 直人 様	下郡 葉子 様	星田 明 様
太田 光彦 様	首藤 和生 様	耕田 敏敬 様
大地 幸枝 様	首藤 武功 様	松山 和弘 様
大平 カオリ 様	首藤 郁恵 様	丸尾 尚史 様
小田 陽美 様	庄司 忍 様	溝部 京子 様
小野 善一 様	白津 雅史 様	道下 優一 様
河野 裕子 様	杉崎 敬一 様	宮西 賢徳 様
河野 大輔 様	角田 幸太郎 様	見守 真紀 様
管 孝裕 様	関 晃行 様	向井 正樹 様
神田 祥子 様	園田 靖 様	村本 利孝 様
岐田 進一 様	多恵馬 慎 様	森 博敏 様
木村 清彦 様	高橋 芳和 様	矢野 崇徳 様
木計 博基 様	竹中 昌子 様	山上 孝一 様
倉田 栄司 様	土谷 由佳 様	山本 アユ 様
兄玉 あかり 様	戸高 誠 様	矢野 典昭 様
後藤 延弘 様	富成 秀一 様	吉岡 加津代 様
後藤 秀文 様	永尾 美穂 様	山田 久生 様
後藤 佑介 様	中島 輝久 様	藤田 康博 様
後藤 佐介 様	仲摩 武史 様	

(順不同、本学関係者を除く)



**中国河南大学国際漢学院との
交流協定を結びました**

5月15日に本学で中国河南大学国際漢学院と協定を結びました。河南大学国際漢学院から李学院長及び韓留学生募集管理課長が来学され、本学文学部飯沼学部長と、教育と学術研究及び学生交流についての覚書が締結されました。併せて、本学からの留学生の奨学金に関する協定も締結されました。今回の協定により、今後本学からの留学生は中国側の奨学金を受けることが可能となり、留学しやすい環境が一段と整うこととなりました。さらに、学部にとどまらず大学間全体の学術・人的交流の発展につなげていくことが確認されました。

**別府大学短期大学部
児童学会主催「中室牧子講演会」
を開催しました**

6月27日、慶応義塾大学総合政策学部准教授の中室牧子氏を講師に迎え、「学力に科学的根拠を」をBCOプラザにて開催しました。経済学の視点から見た教育の先進的な研究は、これからの教育・保育・福祉を担っていく学生にとって、大変貴重な学びとなりました。



**第2回食育活動表彰で
「育ドル娘」が
「消費・安全局長賞」を受賞!!**

本学短期大学部食物栄養科で食育活動を行う「育ドル娘」が「第13回食育推進全国大会inおいたの食育活動表彰」でボランティア部門大学等の部において「消費・安全局長賞」を受賞しました。今回の受賞を機に、結成10年を指し、食育普及の活動をさらに広げていきます。



**附属幼稚園の園児と
味噌作りを行いました**

5月28日、食物栄養学科では、附属幼稚園の年長組園児を対象に味噌作りを通じた栄養教育(食育)を行いました。園児の味噌作りは、今年で8年目。毎年新しく作る味噌の中に、昨年作った味噌を混ぜているので、今回の味噌には8年間の子どもたちの想いが詰まっています。完成した味噌を使って団子汁を作るようにしています。



**【私立大学研究ブランディング事業】
熊本城内石垣の
3D計測を行いました**

5月17日、24日で、私立大学研究ブランディング事業の一環として、熊本城調査研究センターの協力のもと、昨年度に引き続き熊本城内石垣の3D計測を行いました。今回計測したデータは、熊本市と共有するようにしています。今後も調査を継続するようになっています。



表紙の写真 撮影協力: いちのいで会館(別府市上原町14組2 TEL.0977-21-4728)



第72回石垣祭の「ミス・ミスター別府大学」でグランプリに輝いた二人に登場していただきました。コバルトブルーの温泉と別府湾を望む絶景に、一同感激しました。
左/ 宮邊 創さん 文学部 国際言語・文化学科2年
右/ 山元 千聖さん 食物栄養学科部 食物栄養学科4年

**Be-Newsへのご意見・要望がございましたら、
下記までご連絡をお願いいたします。**
別府大学・別府大学短期大学部 広報室
〒874-8501 大分県別府市北石垣82
T E L : 0977-66-6262
E-mail : koho@nm.bepu-u.ac.jp

最近、「別府温泉」は全国で大変注目されています。「別府」の名を冠する本学も鼻高々です。嬉しいことです。そこで、今回は、「本学と別府の温泉」について特集しました。次号も続く予定です。で、楽しみにしてください。本学は、今年、学園創立110周年。秋には、宇宙飛行士の山崎直子さんを迎えて記念式典を行います。宇宙に羽ばたくような、夢を持って欲しいからです。(し)

編集後記

地域連携



アートプロジェクト第三弾! 泉都の玄関口 別府駅で展開!!



目印に立つと立体物を観ることができます



細かく調整しながら制作



別府大学駅では、巨大な円を出現させました

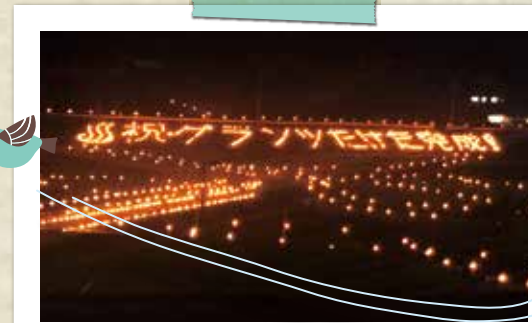
国際言語・文化学科の芸術系コースの学生らが中心となり、昨年度からアートプロジェクトを実施しています。

別府大学駅でのアートプロジェクトに協力いただいた別府駅の甲斐裕明駅長より、別府駅改札口近くのスペースにもアートを作成してほしいとの依頼をいただき、第3弾を別府駅で展開することになりました。

今回は、もともとある駅の壁面や階段などを利用することで日常の空間にアートを出現させようという趣旨から取り組み、感性をもリフレッシュする別府の街をイメージして制作されました。多方向から見ると単純な平面作品としてみえますが、ある地点に立つと散らばっていた形がそれぞれ立体物として突如空間に出現したように見えてきます。人間の目が起こす錯覚を体感しつつ感性を呼び起こし、身近に潜むアートを楽しんで頂ければと思います。

8月中旬に完成し、10月下旬まで展示される予定になっています。乗降客の多い観光都市の駅のため、一層注目を集めることになりそうです。

田園を包む、ゆらめく灯り 小松明祭りボランティア



闇夜に浮かび上がるメッセージ。
今年は新設した文化施設の
開館をお祝い

田の周りにたいまつをかける棒を立てていく

8月14日、竹田市の宮城地区で行われた小松明(こだい)祭りに、学生や教職員がボランティアで参加しました。この行事は、先祖を尊び、故人を偲ぶ行事や虫送り(害虫駆除)の行事として毎年お盆に行われています。宮城地区では15年前に始まり、本学では竹田市との連携協定の一環として、7年前からボランティアで参加しています。

学生たちは当日の午前中から地区の方々と作業を行いました。空き缶に灯油を入れ、ロープを芯にして小松明(小さい松明の意)を作り、田んぼの脇に立てた竹に取り付けていき、夜7時に一斉に点火すると、田んぼや道がゆらめく灯りで照らされ、町内外から集まった人たちが、幻想的な雰囲気に入っていました。

作業終了後には、地区の方々との交流会も行われ、地区のお母さんたちの手作り料理でもてなしていただきました。学生たちは、宮城地区のみなさんの温かな想いに触れた一日になりました。